

H45b へび使い座新星 V2574 Ophiuchi の多色測光ならびに分光観測

田辺健茲、田口泰基、小泉充男、西祐一、今井優二、大山裕子、近藤明子、谷之口涼子、橋本靖之(岡山理科大総合情報)、藤井貢(藤井・美星天文台)他、VSNET Collaboration team

へび使い座新星 (Nova Oph 2004、正式名 V2574 Ophiuchi) は 2004 年 4 月 14 日に北九州市の高尾明氏によって発見された。岡山理科大学 team はその直後から CCD 多色測光観測を行った。観測は主に岡山理科大学 21 号館屋上に設置された田辺研究室・観測室の 28 cm シュミットカセグレインに CCD カメラ ST-7 E および Johnson/Bessel の B,V,R,I フィルターを取り付けて行われ、6 月下旬まで続けられている。

測光データは主に AIP4Win というソフトを用いて処理され、光度曲線が求められた。その結果、暫定的ではあるがこの新星は従来の分類に従えば Fast nova(Na) に属し、また B. Warner の新しい分類では Fast と Moderately fast のほぼ中間と考えられる。また、6 月になってから B, ならびに V バンドにおける等級値の変化が他に比べて大きい(暗くなっている)ことから、この時期に dust shell が形成されているものと考えられる。一方、分光観測は藤井貢によってなされているので、その結果も併せて報告する。